

# ゆるめま

vol. **21** 2010

- ▶ 理事長のあいさつ
- ▶ 健康ひろば  
「感染性胃腸炎(ノロウイルス)について」
- ▶ 「オープン型 MRI」を導入
- ▶ 第5回院内学会の最優秀賞・優秀賞を受賞
- ▶ 日本慢性期医療学会大阪大会に参加
- ▶ 夏祭り
- ▶ 編集後記



## 病院理念

- 信頼される医療・保健・福祉を提供し、地域の健康増進に貢献する

## 基本方針

- 良質な医療を提供するため、心と技術を磨く努力を惜しみません
- 患者の権利、尊厳、安全を重視した医療を提供いたします
- 医療、福祉と連携を持ち、急性期医療から在宅医療まで、全員参加で取り組みます

## ● 理事長のあいさつ

猛暑の夏がおわり、ようやく秋の空となり朝夕の気温も低くなってきました。

高温が続いたため、果物や野菜の発育が例年と異なったり、餌を求めて山から猪や猿などが人里にあらわれ、田畑を荒らしています。毎年、気象の変化を感じます。

2006年(平成18年)に「介護療養型病床廃止」という耳を疑うような法案が成立し、期限の2011年度(平成23年度)末まで、あとわずかに迫っておりましたが、9月8日の衆議院厚生労働委員会において、長妻前厚生労働大臣が下記のごとく介護療養型病床廃止は困難であると答弁されました。

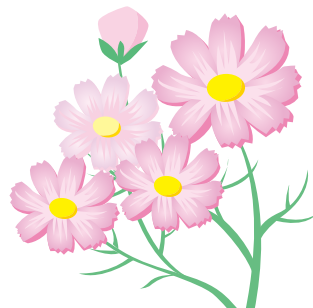
答弁内容:「転換意向調査の結果から、それは困難であると考えざるを得ない。通常国会で法改正が必要となるが、猶予も含めて方針を決定してまいりたい。当時は介護療養病床を廃止し、その病床の方々が老健施設などに転換していただくという想定であったが、現実には逆に、病院の中の医療保険のベッドである医療療養病床へ戻ったというか、本来の行政の意図とは異なるような状況となり、今後の転換意図についても6割が未定だということが分かった。法律上は2011年度末に介護療養病床を廃止するというのが既定の路線であるが、調査結果から、それは困難であると考えざるを得ない。(廃止を中止する場合には)通常国会で法改正が必要となるが、猶予も含めて方針を決定してまいりたい。」

「猶予も含めて方針を決定する」とし、法改正にも言及したのは、廃止時期の延期にとどまるのかあるい

は廃止の方針を撤回するのかは、さらに検討して決めるということであり、少なくとも2011年度末の廃止は先送りされたことになりました。

8月24-25日大阪において開催された第18回日本慢性期医療学会において、急性期病院の平均在院日数短縮に伴い、慢性期病院(療養病床)の役割の重要性がよよく叫ばれ、とくに回復期機能、重度慢性期機能、在宅支援機能、がん患者支援機能、認知症治療機能が強調されました。現在、療養病床には医療度の高い患者の割合がますます増え、高度な医療まで必要としない救急患者の対応も行われています。療養病床の数を減らせば、医療・介護難民が多数でて日本の高齢化社会はとんでもないことになってしまいます。高齢者を大切に、若者が将来に希望もてる社会保障制度の構築が望まれます。

理事長 森 伊津子



体の安心  
情報板

# 健康ひろば

第10回  
テーマ

「感染性胃腸炎(ノロウイルス)について」

感染性胃腸炎とは、主にウイルスなどの微生物を原因とする胃腸炎の総称です。1～2日間の潜伏期間を経て嘔気、嘔吐、下痢、腹痛、37℃台の発熱がみられます。

ノロウイルスは  
感染力の強い  
ウイルスです!!



### ● ノロウイルスの感染経路

1. 感染した人の便や吐物に触れた手指を介してノロウイルスが口に入った場合
2. 感染した人が十分に手を洗わず調理した食品を食べた場合
3. ノロウイルスを内臓に取り込んだカキやシジミなどの二枚貝を、生または不十分な加熱処理で食べた場合

### ● 予防のポイント

1. 最も大切なのは手洗いです。特に排便後、また調理や食事の前には石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
2. 便や吐物を処理する時は、使い捨て手袋、マスク・エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗いましょう。
3. カキなどの二枚貝を調理する時は中心部まで十分に加熱しましょう。(中心温度85℃1分以上の加熱が必要です)

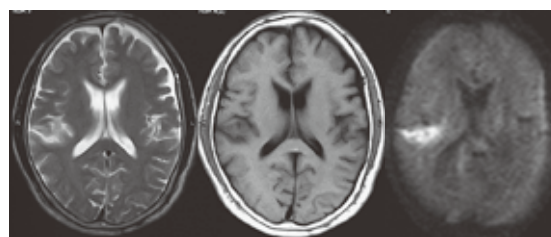
## ● 当院に新しく「オープン型 MRI」が導入されました



### MRIってなに？

MRI (Magnetic Resonance Imaging : 核磁気共鳴撮像法) とは、磁石の力 (磁気) を用いて身体の中を撮影する方法です。レントゲン写真のように放射線を使わずに調べることができるので、身体への負担が少ない検査です。

また、MRIでは身体をあらゆる方向から輪切りにした画像 (断層像) が撮影できるほか、脂肪を写らなくするという特殊な撮影ができます。そのため、様々な部位を精密に検査することが可能です。



### 当院のMRIの特徴【オープンデザイン】

一般的なMRIでは、ガントリーと呼ばれる筒の中へと入る必要があるため、患者様によっては不安を感じる方もいらっしゃいました。

しかし、当院のオープン型MRIは明るく広い空間によって、より安心感を持って検査を受けて頂くことができます。



### MRIで出来ること

MRIの特徴のひとつとして造影剤を使わずに血管を撮影できる点があります。脳だけでなく下肢など様々な部位の血管を撮影することができます。また、撮影したMRI画像をコンピューターで再構成して3D表示することも可能です。これにより、脳内の動脈瘤といった危険を把握しやすくなります。

MRIでは、軟骨や筋肉、靭帯などの軟部組織の撮影にも優れており、腰椎椎間板ヘルニアや靭帯損傷などの検査にも威力を発揮します。

## ● 第5回院内学会の最優秀賞・優秀賞を受賞



第5回院内学会が開催され、64演題の発表がありました。その中で3演題が選ばれ、理事長より賞金が手渡されました。





## ● 第18回日本慢性期医療学会大阪大会に参加



平成22年8月24日(火)25日(水)大阪府で開催された、第18回日本慢性期医療学会大阪大会に参加し、当院からは合計4演題の発表をしました。当院の在宅生活への継続支援や病棟でのチームアプローチをテーマにした演題に、各病院・施設からも活発な質問があり、貴重な意見・気付きを得ることができました。

**演題**  
 「在宅療養生活の継続を目指して」  
 「退院後訪問を実施して～在宅生活への継続支援～」  
 「在宅復帰に向けてのチームアプローチ」  
 「介護療養病棟において、摂食機能およびADLに著しい改善が認められた一症例」

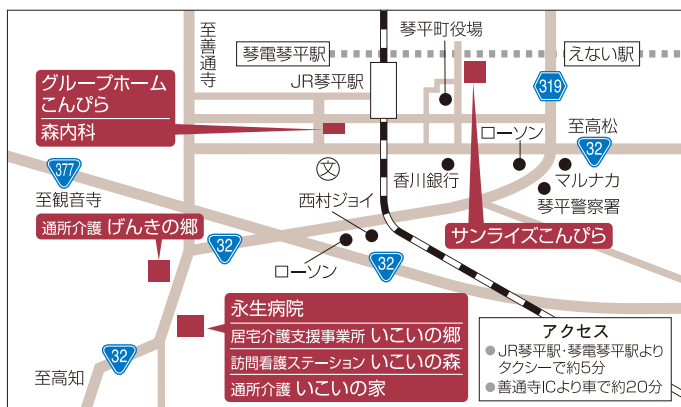
## ● 夏祭り 平成22年8月28日(土)

今年も多くの方が来てくださり、にぎやかな夏祭りとなりました。中でも、今年、初参加してくれた月下桜舞連の皆さんによる踊りは圧巻でした。



### 【編集後記】

猛暑が連日続いた長～い夏がやっと終わり、虫の声と共に秋の風を感じます。今年ほど秋の訪れを待ち望んだ年はなかったように思います。当院では、10月1日より待ち望んでいたMRIが稼働いたします。MRIの画像診断が患者様にとってより有用で安楽な検査となるよう努力してまいります。気象予報によると冬の訪れが早く、寒さも厳しいとのこと。風邪など引かぬようご自愛ください。



### 医療法人 圭良会

● 永生病院	香川県仲多度郡まんのう町買田221-3 Tel 0877-73-3300
● いこいの森 (訪問看護ステーション)	Tel 0877-73-3700
● いこいの家 (通所介護)	Tel 0877-73-3718
● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)	Tel 0877-73-3655
● げんきの郷 (通所介護)	仲多度郡まんのう町買田102-1 Tel 0877-58-8811
● 森内科	香川県仲多度郡琴平町167 Tel 0877-73-4188
● グループホームこんびら (認知症高齢者グループホーム)	Tel 0877-73-0811
● サンライズこんびら (小規模多機能型居宅介護)	香川県仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1 Tel 0877-58-8600

**永生病院 130床 (一般病棟 40床・療養型病棟 90床)**

永生病院広報誌「ゆるぬき」第21号  
 発行元：医療法人圭良会 永生病院  
 編集者：医療サービス改善委員会  
 住所：〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田221-3  
 TEL:0877-73-3300  
 FAX:0877-73-3202  
 永生病院のホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/>  
 eメールでのお問い合わせは [keiryokai@eisei-hp.or.jp](mailto:keiryokai@eisei-hp.or.jp)  
 発行年月日:平成22年10月1日